

TRAINING

THE HUMAN SIDE OF BUSINESS

AUGUST 1995 \$6

THE BUGABOO OF TEAM PAY



E-MAIL SPINS
A NEW WEB
AT WORK

CERTIFIABLE!

**PUTTING FUN
BACK INTO LEARNING**

TRAINING TODAY

グローバルを目指しますか？ 自分自身を抑えることができますか？

相手をさえぎるという誇り高いアメリカ人のやり方を学ばないかぎり、いくら10年間英語を学んでも十分ではない。外国人は騒々しいアメリカ人の話に割り込むためのスキルを身につけなければならない、とカリフォルニア州フェアオークスにある異文化コンサルティング会社 G. Douglas Lipp & Associates の到津守男（Mario Itozu）氏は主張しています。「アメリカ人のコミュニケーション・スタイルは、まるでお互いにボールを追いかけているバスケットボールのようだ。」と、到津は6月にテキサス州ダラスで行われた American Society for Training and Development の国際会議のセッションで発表しました。東京で生まれ育った到津氏は、10年も英語を勉強すれば、流暢に英語を話せるようになると思っていた。ところが、実は英語でコミュニケーションをとるためにには、もうワンステップ必要であると彼は主張しています：「相手をさえぎるスキルを身につけなければ駄目である」。彼は、今ではアメリカ人が会話に口をはさもうとする時に行う相手をさえぎるという動作を払い除けるスキルを身につけました。「No, no. Wait, I'm not finished」と彼はアメリカ人に言います。外国のマーケットでビジネスを行ったり、ビジネス上の訪問客をうまくもてなすために必要なことは、次の通りです：ゆっくり話す。黙る。よく聞く。

G. Douglas Lipp & Associatesは、文化的な障壁を低くするための指針として次のことを提案しています：

- ・ たとえ話が中断したとしても待つ。相手は、あなたが今話したことを見抜いているかもしれません。
- ・ 十分な時間を与える。異文化の人々が集まったワークチームでは、同じ言葉を話すチームが同じプロジェクトを行う時に費やす時間の4倍までそのプロジェクトにかけるつもりで計画を立てなければなりません。
- ・ 普通の声の調子ではっきり話す。時には、人々は声を大きくすればお互いの理解力は向上すると思っているふしがあります。叫ばない。そして、適切な文法を使う。スラングや俗語的表現、又、「赤ちゃん言葉」を使わない。
- ・ 一文につき一つのアイディアで単純な文を使用する。もし話の意味が明確でないならば、言い替える。
- ・ 相手の人が分かりやすいように絵、グラフ、地図などを描く。
- ・ 相手の言っていることが分からぬ時には、言葉の意味や名前のスペルを尋ねることに躊躇しない。
- ・ あなたの質問のポイントを明確にする："Please describe the section of the invoice you do not understand."
- ・ キーポイントを要約し、そして、丁寧に相手に今まで話してきたことはどのような内容だったかを繰り返してくださいと頼むことによって本当に理解しているかどうかを確認する。
- ・ 「be yourself (いつもの自分のままでいる)」だけで押し通さない。まわりの人々のやりかたに合わせる。どうかあなたのメンターとなる現地の「culture buddy (文化のコーチ)」を見つけてください。